

さいたま小川町メガソーラー
環境影響評価調査計画書
及び

環境に影響を及ぼす地域に関する基準に
該当すると認める地域を記載した書類

令和2年1月

エトリオン・エネルギー3合同会社

さいたま小川町メガソーラー
環境影響評価調査計画書

令和2年1月

エトリオン・エネルギー3合同会社

目 次

第1章 事業者の名称及び住所	1
第2章 対象事業の目的及び概要	1
2.1 対象事業の名称	1
2.1.1 名称	1
2.1.2 対象事業の種類	1
2.2 対象事業の目的	1
2.3 対象事業の実施区域	1
2.3.1 対象事業の位置	1
2.3.2 対象事業の概要	4
2.4 対象事業の規模	4
2.5 対象事業の実施期間	4
2.6 対象事業の実施方法	5
2.6.1 土地利用計画	5
2.6.2 主要施設の概要	5
2.6.3 発電所施設の内容	10
2.6.4 雨水排水及び調整池計画	14
2.7 工事計画	14
2.7.1 工事工程	14
2.7.2 資材運搬等の車両の走行経路	14
2.7.3 工事中における環境保全対策	16
第3章 調査項目	19
3.1 環境影響要因の把握	19
3.2 調査・予測・評価の項目	19
3.3 環境影響評価項目の選定理由	21
第4章 調査、予測及び評価の方法	25
4.1 大気質	27
4.1.1 調査の方法	27
4.1.2 予測・評価の方法	33
4.2 騒音・低周波音	38
4.2.1 調査の方法	38
4.2.2 予測・評価の方法	42
4.3 振動	46
4.3.1 調査の方法	46
4.3.2 予測・評価の方法	50
4.4 水質	53
4.4.1 調査の方法	53
4.4.2 予測・評価の方法	57
4.5 水象	59
4.5.1 調査の方法	59
4.5.2 予測・評価の方法	61
4.6 地象	62
4.6.1 調査の方法	62
4.6.2 予測・評価の方法	64
4.7 動物	66
4.7.1 調査の方法	66
4.7.2 予測・評価の方法	71
4.8 植物	73
4.8.1 調査の方法	73

4.8.2	予測・評価の方法	76
4.9	生態系	78
4.9.1	調査の方法	78
4.9.2	予測・評価の方法	79
4.10	景観	81
4.10.1	調査の方法	81
4.10.2	予測・評価の方法	84
4.11	自然とのふれあいの場	85
4.11.1	調査の方法	85
4.11.2	予測・評価の方法	88
4.12	光害	90
4.12.1	調査の方法	90
4.12.2	予測・評価の方法	90
4.13	廃棄物等	91
4.13.1	予測・評価の方法	91
4.14	温室効果ガス等	93
4.14.1	予測・評価の方法	93
第5章	地域の概況	96
5.1	社会的状況	98
5.1.1	人口及び産業の状況	98
5.1.2	土地利用の状況	100
5.1.3	河川及び湖沼の利用並びに地下水の利用状況	103
5.1.4	交通の状況	106
5.1.5	学校、病院その他の環境保全についての配慮が特に必要な施設及び住宅	109
5.1.6	下水道、し尿処理及びごみ処理施設の整備状況	113
5.1.7	法令による指定及び規制等の状況	115
5.2	自然的状況	132
5.2.1	大気質、騒音、振動、悪臭、気象その他の大気に係る環境の状況	132
5.2.2	水質、底質、水象その他の水に係る環境の状況	143
5.2.3	土壌及び地盤の状況	147
5.2.4	地形及び地質の状況	152
5.2.5	動物の生息・種類、植物の生育、植生、緑の量及び生態系の状況	155
5.2.6	景観、自然とのふれあいの場の状況	186
5.2.7	文化財その他の生活環境の状況	192
5.2.8	一般環境中の放射性物質に係る環境の状況	198
第6章	環境の保全についての配慮事項	200
6.1	公的な計画及び指針との整合性	200
6.2	回避または低減の配慮を図るべき地域	205
6.2.1	法律または条例の規定により指定された地域	205
6.2.2	その他の配慮すべき地域	205
6.3	対象事業の立地回避が困難な理由	208
6.3.1	当該予定地において対象事業を実施することが必要な理由	208
6.3.2	対象事業の実施区域の変更が困難な理由	208
6.4	対象事業による影響の回避または低減措置の検討	209